



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2025年4月30日
氷見伏木信用金庫
理事長 太田 栄幸

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 地域を活性化するための施策により、人が集まる街づくりに貢献します。</p> <p>【実施状況】 ・学校卒業生のUターンを進めるため、ぶり奨学ローンを取り扱い、平成29年度～令和5年度までの累計で88人の方のUターンを実現しました。 ・JR氷見線の活性化を図ることを目的としているJR氷見線応援委員会に参画し、忍者ハットリくん列車と駅構内の清掃活動に参加しました。 ・日本の棚田百選に選定されており、地域活性化に向けた活動にも積極的に取り組んでいる長坂地区棚田オーナー制度の田植え・稲刈りに参加し社会福祉協議会へ棚田米を贈呈しました。 ・「SDGs未来都市」に選定された氷見市が開催した「氷見市SDGs未来都市スタートアップフェスタ」にSDGs推進パートナーとして参加し、これまでの当庫のSDGsへの取組みを紹介しました。</p>
2	<p>【目標】 地域経済が円滑に機能するよう企業のニーズを把握し、お客さまの課題解決に取り組みます。</p> <p>【実施状況】 ・取引先に各種補助金等の支援制度を紹介し、令和6年度は123件の申請支援を行ったほか、経営力向上計画や先端設備導入計画等の作成支援を行いました。 ・事業承継を円滑に進めるための支援として、中小機構と連携し7件の個別相談を行いました。 ・しんきんネットワークを活用した羽田・東京上野での震災復興イベントに取引先事業所の出店を支援しました。</p>
3	<p>【目標】 地域社会の形成に参画・寄与する人材の育成に取り組みます。</p> <p>【実施状況】 ・地元の高校へ職員を講師派遣し、「氷見市の金融事情と金融機関の役割」について講義をしました。 ・職員の資格取得支援として受験参考書の無償提供、受験料の補助を行いました。</p>